Creative Enzymes®

Cellvibrio mixtus由来のセルラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1200

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	セルラーゼは、主に真菌、細菌、原生動物によって生成されるいくつかの酵素の一つで、セルロースおよびいくつかの関連多糖類の分解であるセルロリシスを触媒します。具体的には、セルロース、ヘミセルロース、リケニン、穀物のベータ-D-グルカンにおける1,4-ベータ-D-グリコシド結合の加水分解です。セルラーゼは、セルロース分子をベータ-グルコースのような単糖（「単純糖」）や、より短い多糖類およびオリゴ糖に分解します。この名前は、セルロース材料を分解するために直列または相乗的に作用する、さまざまな酵素の自然に存在する混合物または複合体にも使用されます。
別名	セルラーゼ、熱安定性; 1,4-(1,3:1,4)-β-D-グルカン 4-グルカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.4; セルラーゼ; エンド-1,4-β-D-グルカナーゼ; β-1,4-グルカナーゼ; β-1,4-エンドグルカンヒドロラーゼ; セルラーゼ A; セルロシン AP; エンドグルカナーゼ D; アルカリセルラーゼ; セルラーゼ A 3; セルデキストリナーゼ; 9.5 セルラーゼ; アビセラーゼ; パンセラーゼ SS

製品情報

由来	Cellvibrio mixtus ATCC 12120
形態	35 mM HEPESバッファー（pH 7.5）に供給され、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、および25 % (v/v) グリセロールを含んでいます。
***EC*番号**	EC 3.2.1.4
***CAS*登録番号**	9012-54-8
分子量	33835.5 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	950 U/mg
濃度	3325 U/ml
最適pH	7.5（6から8.5の範囲で安定）
最適温度	37°C（45°Cまで安定）
単位定義	1単位は、37°Cで50 mM Tris-HCl、pH 7.5、5 mM CaCl2中の大麦β-グルカンから1μmolのグルコース還元糖相当物を1分間に放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください（常温で発送されます）